

# 年頭のごあいさつ

越生町長

新井 雄啓



新年明けましておめでとうございます。輝かしい平成29年の新春を健やかにお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。皆様の温かいご支援とご協力のおかげで、平成28年の諸施策も順調に進めることができました。心から感謝申し上げます。

昨年を振り返つてみると、町の一大イベントとして4月29日に全国初となる「ハイキングのまち」を宣言いたしました。

これに関連して、鈴木金兵衛の札所巡拝碑の整備、文化財解説板と標柱の設置、ハイキングガイドブックを作成いたしました。

また、子どもたちが自然豊かな越生町で健やかに育ち、恵まれた学習環境で学べるよう、越生中学校のランチルームの耐震補強・大規模改修工事を行いました。そして、4月から1歳児に越生産のヒノキ材を利用して作った、積み木と犬のおもちゃの贈呈を開始いたしました。

生活環境関係では、梅林周辺の道路拡幅工事、静苑組合への坂戸市加入に伴う鹿下・大谷・古池地内の道路整備、役場庁舎や梅園小学校などの公共施設に太陽光発電の設置を行いました。

本年は、長年の懸案でありました越生駅東口の開設工事をはじめ、タクシーとバスの利用料金の助成による高齢者の支援や介

護保険事業の円滑化、健康づくり事業、住宅用太陽光発電システムと家庭用燃料電池システムへの補助、梅園橋の耐震補修工事など、安全安心で住みよいまちづくりを進めてまいります。

子育てと教育につきましては、18歳までの医療費無料化や第3子以降の保育料無料化、35人学級を継続とともに、「子育て世代包括支援センター」の開設や「子ども大学・越生」を開始いたします。

産業振興としては、ハイキングのまちを充実発展させるとともに、梅・ゆずなどの6次産業化を推進します。また、大谷地内の工業用地に企業誘致できるよう努力してまいります。

日本の経済は、緩やかな景気回復が続く一方、地方はいまだ厳しい状況下におかれています。加えて少子高齢化がますます進み、人口減少対策も重要課題となっています。このような中、更なる活力あるまちづくりと町民の福祉の向上のために粉骨碎身の努力をしてまいります。町民の皆様には変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、町民の皆様にとりまして、本年が幸多き一年となりますよう心からお祈り申し上げ、年頭のあいさつといたします。

# 平成29年ちたちた お事業かるた



ご ゴールまで  
ハイカー楽しむ  
おもてなし



せ センターで  
子育て世帯を  
バツクアップ



ま 町特産  
梅・ゆず6次化  
ブランド化



ち 知・徳・体  
越生の教育  
よい環境